

# せせらぎ 3月号

## 「アクマのお札」って知ってる？

子供の頃、お寺さんから毎年貰うお札に悪魔のようなお札があって、度肝を抜かれた事があります。「こんなにも怖いお札を配って大丈夫なの？」と子供ながらに心配しました。今もそのお札は毎年お寺さんから頂いています。

月日が経ち未曾有のコロナ騒動で、ワクチン接種後、落ち着きを取り戻したかに見えた日常は「オミクロン株」という新たな変異種の登場により再びの自粛制限生活となりました。世間では『アマビエ』が、疫病退散の守り神として世間を賑わし、満を持してアクマのお札「元三大師」の登場になります。

このお札の人物は「良源」と言います。「角大師・豆大師」「慈恵大師」「元三大師」とも呼ばれる天台宗の僧侶です。平安時代に実在した僧侶で学問に優れ、法力が強く如意輪観音様、またはお不動様の化身とも言われ、人々に大変人気があったそうです。73歳の時、世に疫病が流行り、良源も病に倒れました。良源は大きな鏡に自分の姿を写し、静かに瞑想に入るとみるみるうちに骨ばかりの恐ろしい鬼の姿になりました。その姿を一人の弟子が描き写し、お札を刷って配りました。お札を貼った家は、疫病は元より一切の災厄にかからなくなったそうです。このお札は玄関、もしくは家の戸口に南か東向きで目線より高い位置に貼ります。良いモノも悪いモノも玄関から入って来るからです。

人間は見えざる敵に恐怖を感じ、恐れ慄きます。目に見えない病(敵)だからこそ、人ならざるモノに縋り、助けを乞うのでしょう。

まだまだ予断を許さない日々が続きますが、「アマビエ」と「元三大師」に疫病退散を祈りながら、1日も早く元の生活になる事を願って…。

### ～ひとくちメモ～

良源は比叡山延暦寺の「中興の祖」として知られています。大火災で焼失した堂塔の再建や根本中堂の大改築等、寺の復興に尽力しました。また、日本でおみくじを発案した人でもあります。柔軟な発想力と行動力における彼のビジネスセンスは、現代でも通じるところがあるのでしょうか。



## ◇◆◇ 3月の映画会 ◇◆◇

『ばあばは、だいじょうぶ』 (上映時間 98 分)

ちょっと弱虫な小学生の翼は、喜寿を迎えたばあばが大好き。くじけそうになると、ばあばは、必ず「だいじょうぶだよ」と言ってくれる。そんな優しいばあばが「忘れてしまう病気」になって、突然、いなくなってしまった……。  
アルツハイマー  
忘れる病気のばあばが教えてくれた忘れられない物語。

日 時: 3月26日(土)午後2時~

場 所: 筑西市立中央図書館 視聴覚室

定 員: 25名 ※事前予約制

参加料: 無料

3/1(火)から電話、もしくは中央図書館カウンターにて受付。(TEL:0296-24-3530)

- 換気のため、会場の入口や窓の一部を開放します。通常より画面が見づらくなる場合があります。ご鑑賞の際は必ずマスクを着用し、入退館の前に手洗いや手指消毒を行ってください。
- 感染症の発生状況により、中止となる場合があります。予めご了承ください。

## ~お知らせ~

毎週第3日曜日は『わくわく図書館DAY』

2022年度より毎月第3日曜日は『わくわく図書館 DAY』として、おはなし会やブックトーク・工作など、楽しいイベントを企画し、皆さんのお越しをお待ちしております。

開催日 4月17日(日)

時 間 午前11時~

初めての『わくわく図書館 DAY』は一体何をやるのかな?みんな、楽しみにしていてね!

詳しい内容については、館内のポスターや図書館ホームページでご確認下さい。

Twitter URL



図書館 HP URL



電子図書館 URL



ウェブも  
がんばってます!



マイバッグを

ご持参ください!

現在バッグが不足しております。

ご協力をお願いします。

ご寄贈も絶賛受付中!

筑西市立図書館

〒308-0826 茨城県筑西市下岡崎 1-11-1

Tel : 0296-24-3530

ホームページ <https://library-city-chikusei.jp>

休館日 3/7・3/14・3/28 (全て月曜日)